

十日町市の観光地域づくりを目指すイメージ（ビジョン）

雪国の暮らしや文化が残るまち

日本遺産にも選ばれた SATOYAMA は、雪国ならではの独自の文化を残し、自然と共生する暮らしを未来へ継承します。ここを訪れる人は、雪国体験を通して、圧倒的な雪と向き合い生の実感を得ることができます。また雪を受け入れるしなやかな生き様との出会いは、驚きと感動を与えてくれることでしょう。



クリエイティブな感性を育むまち

大地の芸術祭の里。そこには暮らしの身近に現代アートがあります。また美を追求し続ける着物文化も受け継がれています。その環境が子どもたちのクリエイティブな感性を育みます。この土地に根づくクリエイティビティは、火焰型土器にも通じています。はるか縄文の昔に人や技の結節点だった十日町。そこは縄文の美と現代の美が交差するクリエイティブなまちとして来訪者を魅了し続けます。



本当の豊かな暮らしができるまち

縄文から受け継がれる文化、雪を受け入れる SATOYAMA の暮らし、雪どけ水のおかげでおいしい食、そして子どもたちの感性を育む環境。ここには経済的な価値観だけでは測れない「豊かさ」があります。豊かさは、観光を通して来訪者を魅了するとともに、地元住民の誇りにつながることでしょう。



十日町の「人」に会いに来る

アーティストが集落に入ることによって活性化したり、お年寄りが観光客との交流で元気になったり。十日町には地域住民と来訪者がふれあう場があります。交流をきっかけにリピーターになった来訪者は、地域との関係を深めながら、やがて第2のふるさとのような居心地のよさを感じるようになるでしょう。



縄文から続くサステナビリティ

1 万年間も平和を享受した縄文時代から人の営みが続く十日町。この地に脈々と受け継がれてきた雪と共生する知恵は、はるか縄文にまで通じています。ここには、持続可能なあり方を探る現代人にとっての学びの機会があります。



共感する人々が世界から訪れる

アートによる地域づくり先進地として国内外から注目を集める十日町は、世界的にも有数の雪国であり、独自文化を体験できる場所。また日本三大薬湯の松之山温泉をはじめ、多様な泉質の温泉が点在する地域でもあります。アートや文化、食、温泉を楽しみながら SATOYAMA を巡る経験は、ここにしかない価値であり、世界の人々を惹きつけることでしょう。